

大垣市フレンドリーシティ交流事業
令和5年度 第20回青少年・指導者ドイツ派遣事業 実施要項

1. 趣 旨 国際化時代の社会情勢を踏まえ、本市スポーツ活動の充実・発展のために、次代を担う青少年及び指導者をドイツに派遣し、スポーツ団体等との友好と親善を深めるとともに、国際感覚を持った指導者の養成と資質の向上を図ることを目的とする。
2. 主 催 公益財団法人大垣市体育連盟
3. 後 援 大垣市・大垣市教育委員会・公益財団法人田口福寿会
4. 派遣期間 令和6年3月下旬～4月上旬（9泊11日/調整）
5. 派遣国 ドイツ連邦共和国（大垣市フレンドリーシティ：シュトゥットガルト市）
6. 派遣人数 団長1名、総務1名、団員11名（青少年8名以上・指導者3名まで）計13名
7. 応募資格
 - 1) 団員（青少年）

令和5年4月1日現在、中学2年生以上、20歳以下の者で、派遣団員としてふさわしい人格を有し、次の①から③のいずれかに該当する者

 - ①当連盟加盟団体に所属して、運動部やクラブなどで積極的に活動し、当該加盟団体長並びに学校長（所属長）が推薦する者
※中学校並びに高等学校の運動部活動に所属する者は、中学校体育連盟または高等学校体育連盟に所属しているものとする
 - ②スポーツ少年団員として4年以上在籍して、現在かつ今後も活躍が期待でき、種目スポーツ少年団長並びに学校長（所属長）が推薦する者
 - ③当連盟主催ドイツ受入れ事業の民泊受入れを経験し、過去に同派遣事業に参加していない者で、日独スポーツ交流協会長並びに学校長（所属長）が推薦する者
 - 2) 団員（指導者）

令和5年4月1日現在、21歳以上60歳までの者で、派遣団員としてふさわしい人格を有し、次の①～②のいずれかに該当する者

 - ①当連盟及びスポーツ少年団の指導・育成に従事し、市内に在住・在勤する者で、今後も引き続き活動ができ、団体長及び所属長が推薦する者
 - ②当連盟主催ドイツ受入れ事業の民泊受入れを経験し、過去に同派遣事業に参加していない者で、日独スポーツ交流協会長及び所属長が推薦する者
8. 参加費 1人 18万円程度 ※渡航手続料・個人的諸経費、保険料等は含まない
（派遣時の燃油価格の変動等により参加費が変更する場合があります）
9. 提出書類
 - 1) 申込書及び推薦書（別紙様式）
申込書には、6ヶ月以内に撮影した写真（上半身・脱帽・正面向き）が必要
 - 2) 作文 2,000字程度（400字原稿用紙 5枚程）
題目「ドイツから学びたいこと」または「スポーツと私」
10. 応募締切 令和5年7月15日（土） 期日厳守
11. 申込先・問い合わせ先 公益財団法人大垣市体育連盟 事業課
〒503-0006 大垣市加賀野4丁目62番地 大垣市総合体育館内
TEL 0584-78-1122 FAX 0584-78-1129 E-mail o_tairen@mb.ginet.or.jp
12. 面接日 令和5年8月下旬（後日、連絡いたします）
13. 決定通知 本人並びに加盟団体長及び学校長（所属長）に通知する
14. その他
 - 1) 提出された書類は、一切返却しないものとする
 - 2) 団員は事前研修（10回程）に参加するものとする
 - 3) 団員は研修テーマに合わせ、帰国後レポートを提出するものとする
（3回程の事後研修を経て報告書を作成し、帰国報告会を開催します）
 - 4) **派遣者は、ドイツ団来垣の際に、民泊（受入れ）の協力を願うものとする**